

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）（案）

会 議 名	第1回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	令和3年2月8日（月）午後6時00分～午後7時15分
開 催 場 所	中部地区会館403会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：諸橋泰樹、堀上みち子、森本秀子、鈴木友理、市川真子、椎野芳 拳、原田夏果、南葉子 欠席者：石橋正隆、武田亘弘 事務局：協働推進部長、協働推進課長、協働推進課係長、協働推進課主事
報 告 事 項	1 男女共同参画推進市民委員会について 2 武蔵村山市第四次男女共同参画計画について
議 題	1 委員長及び副委員長の選任について 2 会議の公開に関する運営要領の制定について 3 「武蔵村山市第三次男女共同参画計画 令和元年度推進状況調査報告書（案）」について
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1：委員長及び副委員長の選任について 委員長は南委員、副委員長は諸橋委員とする。 議題2：会議の公開に関する運営要領の制定について 事務局案を承認する。 議題3：「武蔵村山市第三次男女共同参画計画 令和元年度推進状況調査報告書（案）」について 改善点を事業実施内容や評価と同じ表に載せたらどうか。 各課の自己評価について、もう少し客観的な評価も欲しい。 総合評価は、5年間の評価の平均をとるのではなく、合計点を出した方が今までの積み重ねが分かりやすいのではないかと。 次回会議は令和3年5月頃に開催する予定。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (発信者) ◎印：委員長 ○印：副委員長 ●印：委員 □印：事務局	委員の委嘱について 1 委嘱書の交付 2 部長挨拶 3 委員の紹介 議題1 委員長及び副委員長の選任について <input type="checkbox"/> 委員長、副委員長の選任について、意見はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局に一任する。 <input type="checkbox"/> 委員長を南委員、副委員長を諸橋委員にお願いしたい。 —異議なし— <input type="checkbox"/> 委員長を南委員、副委員長を諸橋委員に決定する。 ここからは、委員長に進行をお願いする。

報告事項

1 男女共同参画推進市民委員会について

—事務局から説明—

—質疑等なし—

2 武蔵村山市第四次男女共同参画計画について

—事務局から説明—

—質疑等なし—

議題2 会議の公開に関する運営要領の制定について

—事務局から説明—

- 要領について、今回初めてか。以前は無かったものか。
- 新たに市民委員会を始める際に毎回制定するもの。
- 原則公開ということだが、市民には事前に知らせているのか。また、傍聴届について、提出期限が書いていないのは会議の直前まで受け付けているということか。
- 会議の開催日時はHPで公開している。傍聴届は会議の始まる直前まで受け付けている。
- 公開条例のようなものがあるのか。
- 「武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針」がある。会議を公開するか否か、附属機関の長に諮って決めること、公開すると決めたときは「会議の公開に関する運営要領」を定めること、以上2点が指針に定められている。

議題3 「武蔵村山市第三次男女共同参画計画 令和元年度推進状況調査報告書(案)」について

—事務局から説明—

- 例えば8ページのNo.24やNo.25について、担当課と連携の上で評価をつけているのか。
- 評価については、所管している担当課の自己評価である。何をした、何回行ったなど、すべて担当課で集約したもの。
- 平成30年度、令和元年度もD評価のNo.3について。「令和元年度実施内容」が「～した。」で終わったままだと評価が上がっていかない。改善点を一緒に表に記載すれば評価が上がりやすくなるのではないか。
- 報告書を作成するにあたって、参考にしていきたい。No.3の報告について同資料の22ページに、D評価となった理由を記載している。こういった理由も同じ表の中にあれば分かりやすいといった御意見は、今後の資料作りに反映させていただく。
- 「目標値」と「現状値」について。例えばNo.12、「目標値」に達しているが評価は昨年度と同じ、No.1は「目標値」に届いていないにも関

わらず評価は上がっているなど、何をもって評価を定めたのかがよく分からない。

□ 「目標値」は計画を策定した5年後の数値である。「元年度目標」は5年間で1年ごとに分割した具体的な事業の取組内容について、それぞれの年度で設定している。5年後の「目標値」に達していなくても、令和元年度の目標が達成できている場合は、自己評価が上がるケースもある。一方で、5年間の計画の中で、4年目に「目標値」を達成した場合、A～Eの評価だけでは達成度や状況が確認しづらい部分もあると思うので今後検討していく。

● 各課の自己評価ということだが、評価方法が平等でないという印象を受けた。もう少し客観性をもった評価の仕方が欲しい。

□ 今後、庁内の推進委員会で同じ報告書(案)を出す。庁内の委員会は個々の事業を所管している部署の者に評価を見てもらう。その中で全体のバランスなどについても協議していく。

● 22ページ右下に、メディアリテラシーの啓発をSNSで行えなかったとあるが、SNSでの啓発というのはどういうことを考えていたのか。難しくないだろうか。方法をよく考えていかないといけない。

□ 情報の発信というのは、言葉の使い方やタイミングなど、表現が難しいと考えているが、消極的であってはならないので試行錯誤を重ねながら推進に努めていきたい。

○ No.1の現状値の20企業というのは令和元年度単年度の数値か。

□ そうである。当初の「目標値」としては30企業を目標にしていた。ただし、様々な状況から、令和元年度の目標を20か所以上という形で当初設定した30企業から下回る設定をした。実際に20企業に対し、情報誌、チラシを配布したということで「目標値」には達していないが、元年度の目標と実施内容を比較すると概ね成果が得られているというのが自己評価である。

○ 令和元年度が最終評価年だが、計画5年分の評価はしていないのか。

□ 19ページから21ページにかけて、27年度から元年度の評価推移を載せている。

○ 「総合評価」とあるのが5年分の評価か。

□ そうである。

● 令和元年度に評価を上げたにもかかわらず、「総合評価」にしてしまうと下がってしまう事業がある。令和元年度にある程度目標に達していれば、評価としてはできているとしても良いのではないか。「総合評価」が下がってしまうのはもったいない。

● 平均ではなく、各年度の評価を足し算して「総合評価」を出すのはどうか。「総合評価」を5点×5年で最大25点として、何点から何点をE評価だとか、そういった形にすれば、今までの積み重ねが見やすくなると思う。

□ 評価については、今いただいた意見と、庁内委員会の意見も踏まえ、改めて検討させていただく。

◎ 他に連絡事項等あるか

—事務局から次回の会議(令和3年5月頃開催予定)についての説明—

◎ 会議を閉会する。

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 []
-----------------	---

傍聴者： 0 人

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等：)
------------------	---

庶務担当課	協働推進部 協働推進課 (内線： 242)
-------	------------------------

(日本工業規格A列4番)